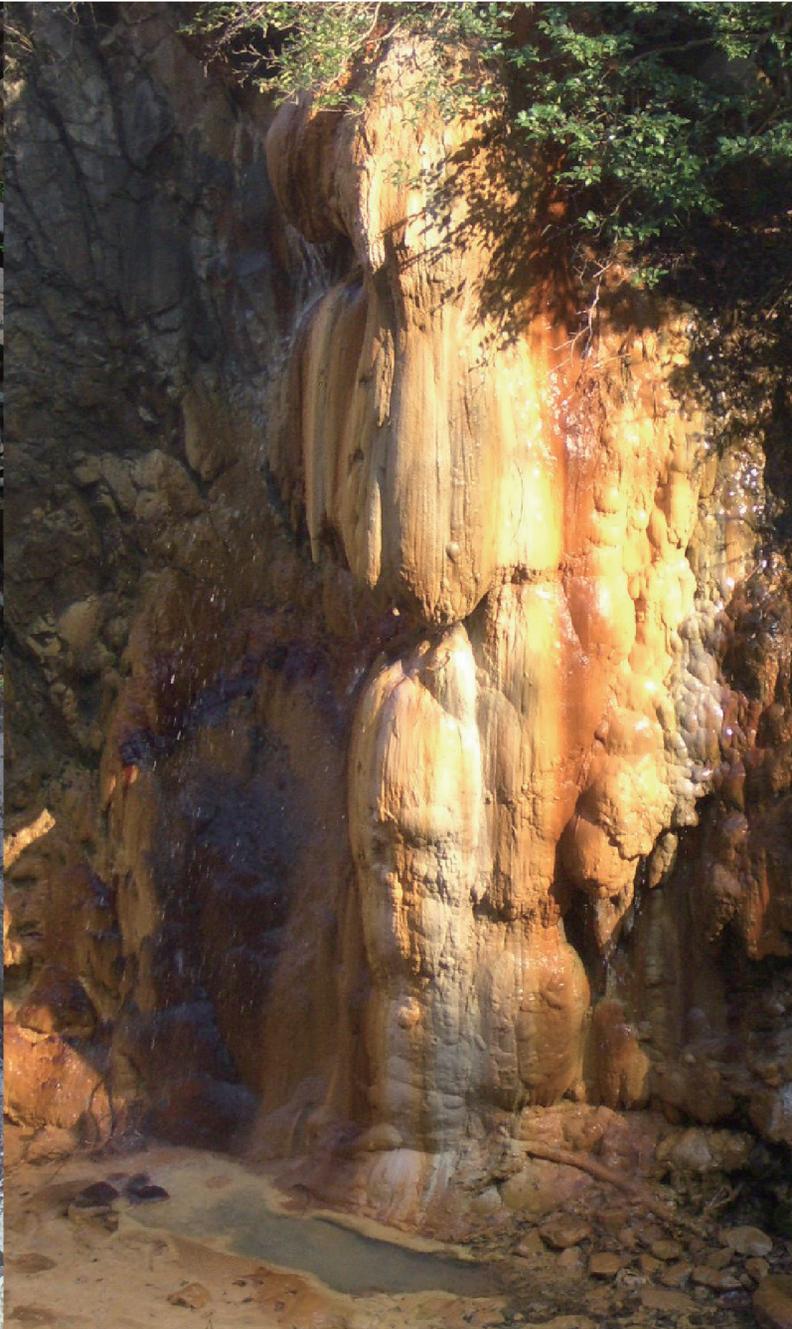


GSJ

地球をよく知り、地球と共生する

地質ニュース



2,3月号

-
- 口絵 33 **大阪市中央公会堂の内装に使用される大理石石材：赤坂石灰岩産「美濃霞」と秋吉石灰岩産「長州霞」の比較**
中澤 努・西本昌司・乾 睦子・平賀あまな
-
- 35 **地質標本館 特別展「プレートテクトニクスがつくるなぞの温泉『深部流体』」開催報告**
東郷洋子・森川徳敏・高橋正明・高橋 浩・清水 徹・中村仁美・
風早康平・清水日奈子・都井美穂・瀬口寛樹・福田和幸・朝川暢子・
清水裕子・常木俊宏・森田澄人
-
- 38 **20万分の1「甲府－静岡地域重力図（ブーゲー異常）」の概要と重力調査の紹介**
大熊茂雄・伊藤 忍・江戸将寿
-
- 47 **令和6年度経済産業省こどもデー出展報告**
須田 好・宍倉正展・小松原純子・落 唯史・兼子尚知・宮地良典
-
- 51 **静岡県が創設した思考を拓く自然系博物館“ふじのくに地球環境史ミュージアム”の歩き方**
七山 太
-
- 59 **「地質情報展 2024 やまがた応援プロジェクト」開催報告**
見邨和英・宍倉正展・利光誠一・川邊禎久・須田 好・板木拓也・瀬戸大暉
-
- 63 **地質標本館体験イベント「地球のかけらを覗いてみよう！きれいな砂の世界」開催報告**
兼子尚知・川邊禎久・森田澄人・武井勇二郎・常木俊宏・
福田和幸・瀬口寛樹・中川圭子・中村由美・下川浩一・
高橋正明・朝川暢子・清水裕子
-
- 65 **「地質相談所」の記録**
利光誠一・酒井 彰・下川浩一
-
- 69 **ニュースレター「令和6年『水路記念日』海上保安庁長官表彰について」**
-

GSJ 地質ニュース編集委員会

委員長 中島 礼
副委員長 戸崎 裕貴
委員 竹原 孝
児玉 信介
草野 有紀
宇都宮 正志
山岡 香子
森尻 理恵

事務局

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター
地質情報基盤センター 出版室
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ 地質ニュース 第 14 巻 第 2, 3 号
令和 7 年 3 月 3 日 発行

**国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター**

〒 305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1
中央事業所 7 群

印刷所

GSJ Chishitsu News Editorial Board

Chief Editor : NAKASHIMA Rei
Deputy Chief Editor : TOSAKI Yuki
Editors : TAKEHARA Takashi
KODAMA Shinsuke
KUSANO Yuki
UTSUNOMIYA Masayuki
YAMAOKA Kyoko
MORIJI Rie

Secretariat Office

National Institute of Advanced Industrial Science and Technology
Geological Survey of Japan
Geoinformation Service Center Publication Office
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ Chishitsu News Vol. 14 No. 2, 3
March 3, 2025

Geological Survey of Japan, AIST

AIST Tsukuba Central 7, 1-1-1, Higashi, Tsukuba,
Ibaraki 305-8567, Japan

久住・赤川温泉と神戸・五社温泉の白と茶の幻想的な温泉沈殿物 [cover photo](#)



温泉が湧いているところでは、溶存成分が沈殿し、様々な景観を呈している。写真は大分県竹田市久住町の赤川温泉(左)と兵庫県神戸市北区の五社温泉跡(右)であり、それぞれ白色と茶色の温泉沈殿物が顕著である。赤川温泉は、二酸化炭素・硫黄を含む冷鉱泉で、珪化・明礬石化などの強変質帯が確認されている久住山中に湧出する酸性温泉から導水されている。五社温泉跡は、有馬温泉の西北西約 3 km に湧出する含炭酸塩化物泉である。温泉が滝のように流れ落ち、有馬温泉と同じく鉄分を多く含むため、茶色の石灰華が析出している。

(写真・文：森川徳敏
産総研 地質調査総合センター活断層・火山研究部門)

Fantastic white and tan sinter deposits from Akagawa (Kuju, Taketa, Oita Prefecture) and Gosha (Kobe, Hyogo Prefecture) hot springs, respectively.
Photo and caption by MORIKAWA Noritoshi